東三国

島

宮

\equiv

【横断幕】

十三中学校のスローガン

を掲げて頑張っています。

「いっしょうけん命はかっこいい」

【教育方針】 ・きめ細かな生徒理解を通じて、能力・適性を把握し、生徒一人ひとり の可能性を最大限に開発する。

【めざすこども像】

自ら考え行動できるこども

前向きに努力できるこども

・心を大切にできるこども

- ・進路指導にあたっては、結果よりも困難を開拓していく努力の過程を 尊重するなかで、自己決定をさせる。
- ・相互の開き合った人間関係・人間理解を通じて、共に変容する中から 規律ある集団の育成を図る。
- ・生命の畏怖と心身の健全な成長をはかるとともに、自発的・能動的な 相互協力によって、環境の美化と安全に努める態度を養う。

バスケットボール部

ハンドボール部

部活動

運動部

【校 訓】

• 純真明朗

・敬愛互譲

- •野球部
- サッカー部
- 陸上競技部
- ・硬式テニス部
- ·卓球部
- •剣道部
- ・ラグビー部

文化部

- •吹奏楽部
- •家庭科部
- パソコン部
- ·園芸部
- ·美術部
- 将棋部

※新年度には創部・廃部の可能性があります。

授業風景

○教職員の働き方改革に関する目標として、「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1・2を

● 令和5年度全国学力・ 学習状況調査結果

満たす教員の割合の基準1を45%以上、基準2を70%以下にする。

校長先生からのメッセージ

●学校運営に関する計画

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

【学びを支える教育環境の充実】

【安全・安心な教育の推進】

以上にする。

向上させる。

を心がけ、一人ひとりを支える教育を推進しています。

	国語	数学	英語	
学 校	64	42	39	
大阪市	67	49	44	
全 国	69.8	51	45.6	

昨年度のチャレンジテストにおける現2年生の結果は、対府平均で 国語+0.3、数学+1.1、英語+1.8、現3年生の結果は、国語-1.9、 社会-4.2、数学-3.4、理科+1.6、英語-4.2であった。

所在地:〒532-0023 淀川区十三東5-1-27

電話:06-6301-2855 FAX:06-6301-0499

十三中学校

各学年における課題解決に向けて、授業においては、デジタル教 科書やICT機器を積極的に活用し、視覚的な理解を促すととも基礎 学力の定着を図っている。また、当該学年の授業内容の指導に加え て、既習事項の振り返り学習も工夫して行いながら、学習者用端末を

●学力の状況と学力向上に向けた取組

使用した家庭学習の定着へと繋げていきたい。

● 令和5年度全国体力·運動能力、運動習慣等調査結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	29.75	25.23	42.37	50.32	77.80	8.03	195.76	20.73	41.01
大阪市	28.62	26.21	42.04	51.65	79.05	8.05	194.78	19.88	40.79
全 国	29.02	25.82	44.16	51.22	78.07	8.01	197.02	20.40	41.32
女 子	24.31	21.27	45.08	41.8	49.76	8.93	158.42	13.32	46.66
大阪市	23.11	22.12	44.78	46.25	52.11	9.03	165.29	12.10	46.99
全 国	23.15	21.62	46.27	45.65	50.70	8.95	166.34	12.43	47.22

昭和22(1947)年4月、大阪市立東淀川第一中学校として産声をあげました。令和7(2025)年度4月入学生は第80期生

めざす子ども像・教師像・学校像を掲げ、ここに集うすべての者が大切にされ、力を発揮できる学校をめざしています。

〇年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」に対して、最も肯定的な回答の割合を85%

〇年度末の校内調査における「子どもの総合的な困り感」の下位尺度について、学校の平均値を先行研究の平均値よりも下回る。

〇中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、前年度より0.2ポイント

〇大阪市英語力調査における CEFRA1レベル (英検3級相当以上の英語力を有する中学3年生の割合 (4技能)を55%以上にする。

〇年度末の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思う」に対して、肯定的な回答の割合を90%以上にする。

〇年度末の校内調査における「自分には良いところがある」に対して、肯定的な回答の割合を80%以上にする。

○授業日において生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。

の節目となります。本校では、「学校規模ポジティブ行動支援 (SWPBS)」を取り入れ、「望ましい行動を増やすアプローチ」

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

男子は全国と比べて、握力、持久走、ハンドボール投げ、(50m 走は同点)、女子は握力、長座体前屈、ハンドボール投げにおいて 上回っている。体力合計点の対全国比は、男子-0.21点、女子は-0.56点であった。

生徒の体力向上は体育の授業のみでは困難である。アフターコロナにおいて通常の部活動が再開されたが、今後は部活動の地域移 行等を鑑みて、生徒の体力を維持向上させるため、部活動指導員とも一層の連携を図りながら、運動部の活動も進めていきたい。





【体育大会】





【元気アップ 放課後学習会】









(令和6年3月卒業173名・令和5年3月卒業170名・令和4年3月卒業154名) ※五十音順、進学者3名未満は人数記載無し ※学科・コースの区別はしておりません

【国公立】 旭【3名】、阿武野、池田【10名】、茨木、今宮、園芸【4名】、桜和【5名】、大阪公立大学工業高等専門、大塚、大手前【3名】、春日丘【3名】、北千里【4名】、 北野、柴島[10名]、工芸、港南造形、桜塚[17名]、桜宮[7名]、信楽、渋谷[11名]、島本、吹田[10名]、吹田東、成城、摂津、千里、千里青雲[3名]、大正白稜、 高槻北、豊島【13名】、天王寺、刀根山【24名】、豊中、なにわ高等支援、西野田工科、寝屋川、花園、汎愛、東住吉、東淀川【18名】、東淀川支援【3名】、東淀工 業【12名】、枚方なぎさ、福井【10名】、府中西、北摂つばさ【3名】、舞鶴工業高等専門、港、箕面【5名】、箕面東【3名】、都島工業【4名】、桃谷【4名】、山田【7名】、 夕陽丘【3名】、淀川工科【6名】、淀川清流【14名】、淀商業【16名】

【私立】 藍野【3名】、飛鳥未来【11名】、アナン学園、あべの翔学、ECC学園、稲葉学園、英真学園【9名】、S高等学校、NHK学園、N高等学校、追手門学院【3名】、 追手門学院大手前【3名】、大阪【15名】、大阪YMCA国際、大阪偕星学園【3名】、大阪学院大学【15名】、大阪学芸、大阪薫英女学院、大阪商業大学、大阪成蹊女 子【9名】、大阪青凌【3名】、大阪つくば開成【3名】、大阪桐蔭、大阪夕陽丘学園、関西大倉、関西大学北陽、京都国際、近畿大学附属、金蘭会、クラーク記念国際 (通信制)、賢明学院、興國【12名】、高知中央、好文学園女子【6名】、金光大阪【16名】、金光藤蔭、寒川、滋慶学園、常翔学園【7名】、昇陽【3名】、星翔、清明学院、 宣真【5名】、大商学園、太成学院大学、東朋【3名】、長尾谷、浪速、日本航空、梅花【3名】、八戸学園光星、初芝立命館、東大阪大学柏原、東大阪大学敬愛、 箕面学園【11名】、箕面自由学園【5名】、明浄学院、明誠、桃山学院、山口桜ケ丘、洛南、履正社【9名】、ルネサンス大阪【6名】、YMCA学院、早稲田摂陵【4名】



